

座り方: 前回と同じグループですが、前後入れ替えています。

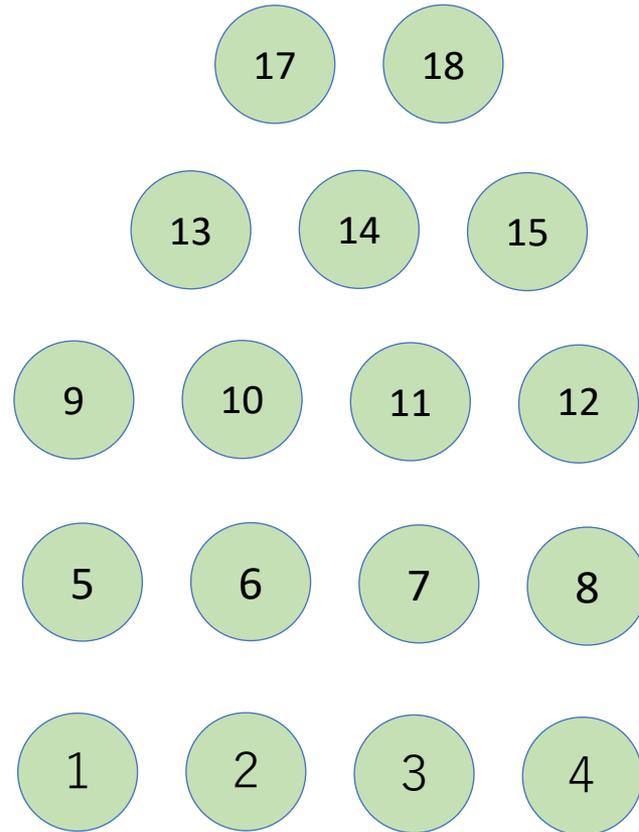
4人組。そのどこでもOK。

14グループ×4人
+3グループ×3人=65人

今日から来た人は教員かTAに声をかけてください。

椅子席

予備

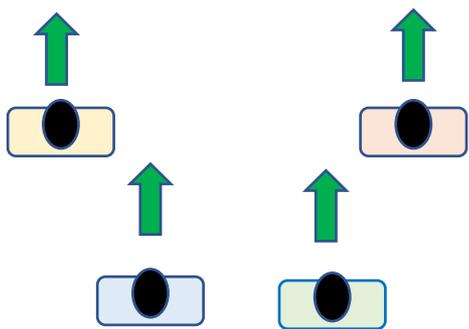


「えんたくん」 2つの座り方

適宜切り替えてくださいね。

講義モード

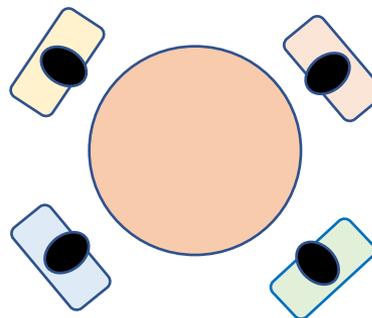
スクリーン・モニターが見やすいように前を向く。
(えんたくん、不要)



前方の二人、あっち向いたりこっち向いたり大変ですが、4面スクリーンがあるわけではないので、どうぞよろしく。

対話モード

お互いがよく見えるように、えんたくんを膝の上に置いて、きちんと向き合う。



第22回 講演会 (会場：東工大蔵前会館くらまえホール)

蔵前立志セミナー

10月19日 (水)
18:15～20:15

川田 篤氏 1997電・電

株式会社 オロ 代表取締役社長

思いは実現する
～創業から現在までのお話～

就職を経験せずに、東工大の友人との創業から23年、東証マザーズ上場、東証一部上場、東証プライム上場と創業経営者として様々な経験をして参りました。まだ道半ばですが、これまでの経営経験で起きた事や感じた事をお話いたします。また、折角の機会ですので皆さんからの質問などにお答えしたいと思います。

起 業

経 営

仲 間



対象者 | 東工大在学生・卒業生・教職員

申込み | 10月12日 (火) までに 下記サイトまたはQRコードより登録

<https://www.kuramae.ne.jp/kuramaerisshi/>

問合せ | 蔵前工業会東京支部事務局

E-Mail: kuramae-tokyo@deluxe.ocn.ne.jp

TEL: 03-3748-4447 | 平日午後のみ

主催：一般社団法人 蔵前工業会東京支部・国立大学法人 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院

共催：一般社団法人 蔵前工業会・国立大学法人 東京工業大学



参加費 | 無料

LAH.H107
コミュニケーション論B

3Q月・木1/2限 (8:50-10:30)
第2回：ワークショップ入門：聴く力

2022.10.6

リベラルアーツ研究教育院(ILA) 教授

中野民夫

tamio.nakano@me.com

今日の流れ

8:50-10:30

- 8:50 オリエン、前回のフィードバックシートから
- 9:00 実習 1 : 4人組で自己紹介
- 9:15 ミニ講義 : コミュニケーション・デザイン
- 9:30 実習 2 : ブレーンストーミング
- 9:55 実習 3 : 聴くことと話すこと
- 10:25 まとめ、フィードバックシート

授業計画前半

詳細は様子を見ながら検討

1. 10/3 オリエン、グループワーク体験
2. 10/6 WS入門：聴くことと話すこと
*10/10休み
3. 10/13 相互インタビュー
4. 10/17 ワールドカフェ：全員参加の対話
5. 10/20 ファシリテーション(F)入門
6. 10/24 F基礎スキル①：場づくり
7. 10/27 F基礎スキル②：グループサイズ、問い
*10/31、11/3休み

授業計画後半

詳細は様子を見ながら検討

8. 11/7 スキル③：見える化・プログラムデザイン
9. 11/10 自分が創りファシリテートしたい場
10. 11/14 ファシリテーター実習に向けて準備
11. 11/17 ファシリテーター実習①
12. 11/21 ファシリテーター実習②
13. 11/24 ファシリテーター実習③
- 14/ 11/28 全体ふりかえり：最終レポートを元に

まとめると（参加の心得）

- 皆で創る参加型の場 = 対話を重視し学び合う
- コミュニケーション = 関係を紡ぐ
- 自分自身も他者も大事に
- 遅刻注意！

第1回(10/3) フィードバックシートから

- 初対面の3人と話すのは緊張したけれどかなり楽しかった。皆が話すことへのモチベーションが高かったから。話す話題がかなり具体的に与えられていたことも。
- 対面授業自体半年ぶり、授業内で人と対話するのは大学に入ってから初めてで、楽しかった。
- 外に向かって頑張るのではなく、夢中になってほしい、という言葉が響いた。夢中になることもなく、ただGPAのために頑張っていた。
- 久しぶりに初対面の人と話したため、初めは緊張で会話がひろがらなかったが、先生の歌をきっかけに少し打ち解けることができた。
- コミAでリモートだったが、対面になるとこんなにも雰囲気が変わるものかと驚いた。目を見たり、ジェスチャーなどでより意識的に伝えることができた。
- 他の人たちがうなずいてくれたり、話し終わった後に同意してくれたのが、とても話しやすく、ありがたかった。
- 人と感情を共有することで得られる楽しさや嬉しさはこの上ないと思います。
- 「で、結論は？」、と自分も思ってしまうことが多く困る。口に出すと角が立つことはわかるので言いはしないが。
- 会話、対話、議論の違いについて理解を深めることができた。
- えんたくん、麻布でも使ってますよね？

では、今日もチェックインから

- 実習1:小グループ顔合せ。
 - 少しでもお互いのことがわかっていると、話しやすい。
 - まず、自分なりのやり方で、1分で自己紹介＋近況。
 - 自分なりの自己紹介にTry。
- <1分×4人>
 - 話す順番は、姓の50音順で。
 - 短すぎても長すぎてもダメ。
 - 念のため、次の人がタイムキーパー：
 - 1分超えたらドライに「1分です」
 - 計4分(+バッファ1分)

自己紹介とチェックインの基本

- 自己紹介：初めての人に対して **自分是他者の環境！**
 - 知らない人同士は緊張して当然。まずは目をチラリと見て笑顔で挨拶を。お互いホッとするでしょ。
 - 自分が初めての人に会って、知りたいこと、知ると安心できること、を、まずは自分から伝えてみよう。
 - 自分に当たり前のことも人には初めて。ゆっくりはっきり。表情も大事。
 - 定番：名前、所属・活動、好きなこと、近況（最近どうしてる）など
- チェックイン：初めてでも、何度会ってる人でも。
 - 会の初めに、全員が一言口を開いて始めること。どういう人が、どういう思いでそこにいるかわかると、安心安全な場になり、後が話しやすい。
 - 全員が話すことで参加意欲が上がり、皆のコミットメントが増す。
 - 定番：名前（呼ばれたい名前）、近況、**今の気分（心身の状態）**

今、なぜ「対話」か

対話と議論は違う

人としての教養に「対話」や「ファシリテーション」は今や不可欠

- 人間は一人では生きていけない
 - 「**人**」という文字 = 支えあう様
 - 「**人間**」 = 人の「間」で立ち現れる存在（現象）。
- 人と人が話し合うことは不可欠
 - 楽しいおしゃべり、真剣な議論、創造的な対話
 - 研究も仕事も「チーム」の中の相互作用で動く。
 - 世界の様々な課題もきちんと話し合えないことから。
- **今「生身のコミュニケーション力」を！**
 - メール、携帯・スマホの発達の陰で、大丈夫？
 - 苦手？ → 大丈夫、まだ経験が少ないだけ。

「会話」と「対話」と「議論」の違い

丁寧に分けて検討していきたい。

- **「会話」** (conversation)
 - 特定の目的や結論のない、おしゃべり、雑談。
 - 社交や情報を得る上で重要。オンライン時代に注目
- **「対話」** (dialogue)
 - 特定のテーマについて、きちんと向かい合って話し合うこと。二人には限らない。
 - 勝ち負けはなく、**新たな「創造」**につながる話し合い。
 - 自分の意見に固執せず「**想定**の**保留**」が大事！（D.ボーム）
- **「議論」** (discussion)
 - 元々、どちらの意見が正しいか、**正解**を競うもの。
 - **勝ち負け**がある（典型例はディベート）。**結論**が求められる。
 - *但し、日本では「ディスカッション」を幅広い意味で使う。

コミュニケーション・デザイン

立志プロジェクトの少人数クラスを例に

コミュニケーション・デザイン

- 良好なコミュニケーションが起こりやすい環境、場、プログラム、をよく検討し創っていく。
 - 対面でも、オンラインでも基本は同じ。
- コミュニケーションは双方向のやりとり。
 - 話しやすい雰囲気はどう創るか。
 - 「聞き上手」がいることで、話しやすい場に。
 - 何人で話す？お題（問い）は？時間は？・・・
- 人と人の関係性をデザインし促進するには？
 - 「ファシリテーション」という技芸が役立つ

コロナ前の立志少人数。皆で机を片付け、椅子のみの円形でチェックイン。

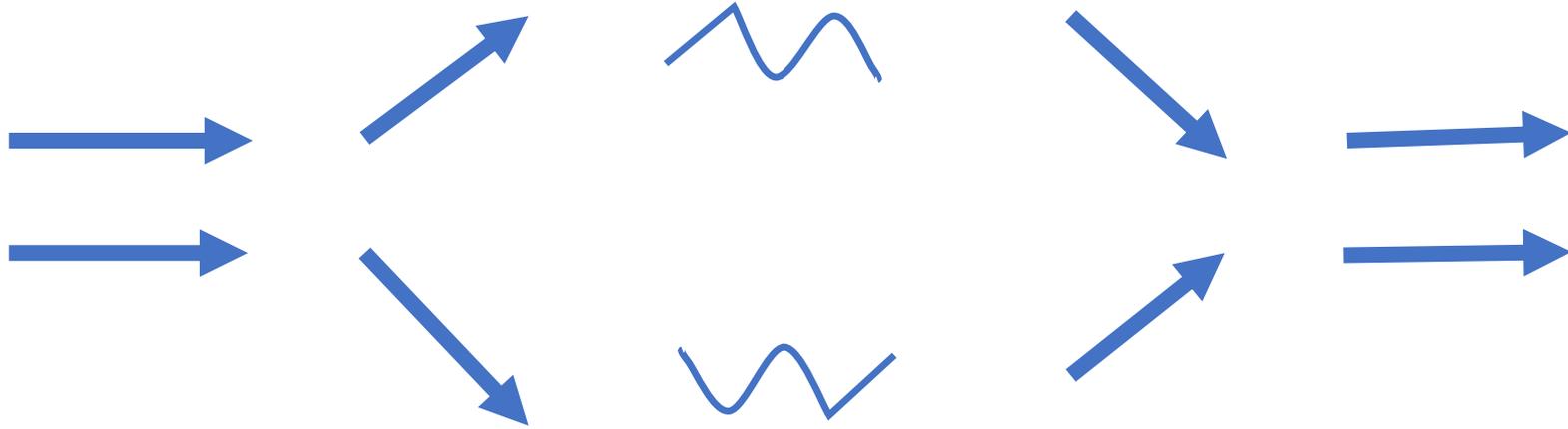


基本は四人組で、えんたくんを囲み、書きながら話し合う。



創造的な話し合いのプロセス

共有 拡げる 創造的混沌 収束 再共有



情報の共有
目的・Agenda
顔合わせ（お互いを知る）

アイデアを出す、様々な可能性を探る
<ブレスト>

生みの苦しみ
Creative Chaos
ここをいかに楽しく深く話せるか

雲の隙間に陽光が差し込む！
それだ！時間の都合で妥協も
<KJ法>

まとまったことをきちんと文章などで確認し共有
次のステップも

実習 2 : 「ブレインストーミング」

- ブレスト : アイデアをどんどん出す発想技法
 - 頭を柔らかく、口を軽くする練習。何を言ってもいい！
 - 既成概念にとらわれないイノベーションに不可欠。
 - 賢いことを一発で言いたい「優秀な」人にこそ有効！
- 4原則 :
 - **批判厳禁** : 頭ごなしに否定しない。なるほど～あるある！
 - **質より量** : いきなり良いものは出ない。数打ちゃ当たる。
 - **自由奔放** : 遠慮は不要。突拍子もないものこそ。
 - **連結歓迎** : 人のアイデアに便乗。それならこれも。

ブレスト1：ウォーミングアップ

- 問い：「後述」

- 4原則（批判厳禁、質より量、自由奔放、連結歓迎）の精神で考えすぎず、20個くらいは出してみよう！2分で。
- さっき、最初に話した人が書記役を。
 - ノート等にどんどん書いて。
- とにかく出し、2分で合図するので個数を数えて。

問い：

「秋、 といえは、 思うこと・
思い出すこと」

ブレスト2:本番

- 問い：（後述）
- 本番です。5分で、20以上は出してみよう。
 - 書記役は基本、継続してノート等にどんどん書く。
 - 時間になったら合図するので個数を数えて。

問い：

「幸せだなあ、と感じるのは、
どんな時？」

全体で

どんな学び、発見、気づきがありましたか？

お疲れさま～ ここで息抜きタイム

屋久島で描いた絵と、
この夏の出来た新曲を。
様々なコミュニケーションの例







屋久島めぐるブルース

2022.9.夏の滞在を終えて
曲:ブルースコード進行で
作詞:中野民夫

- A7 D7
1. 水がぐるぐる めぐってる
A7 A7
黒潮に浮かぶ 山の島
D7 D7
雲湧き 月に35日雨
A7 A7
森は苔むし なんでもカビる
E7 D7 A7
川の水で割る 焼酎うまいぜ 水がめぐる
屋久島
- E7
2. 風がさやさや めぐってる
夏でも山風 夜涼し
台風近づきゃ 船止まる
スーパーの棚 すっからかん
お天道さまには かないませんよね
風がめぐる屋久島

3. 人がワクワク めぐってる
母なる自然が 引き寄せる
老若男女 世界から
移り住む物好き 数知れず
お金じゃないよね 心豊かだ 人がめぐる
屋久島
4. 光キラキラ めぐってる
海からの日の出 神々しい
晴れたり降ったり 目まぐるしい
天気良くても光雨
雨が上がれば 虹がかかるぜ 光めぐる
屋久島
- E7 D7 A7
屋久杉ヤクシカ ヤクザル屋久人 温泉星
空 ポンタンカン
日さま土さん 風さん水さん いのちめぐる
屋久島

聴くことのか

(コミュニケーションの基礎)

コミュニケーションの基礎スキル

- 基本姿勢

- お互いに関心を持つ！

- 「今ここであなたのことを理解したい！」（ホスト王）

- お互いの言いたいこと（意味＋感情）をつかみ合う。

- 話すスキル

- 声、表情・視線、話したいことの明確化、語尾をはっきり。

- 聴くスキル

- 姿勢、表情、うなづく、反復、質問、広げる・・・

「コミュニケーションスキル」シートより

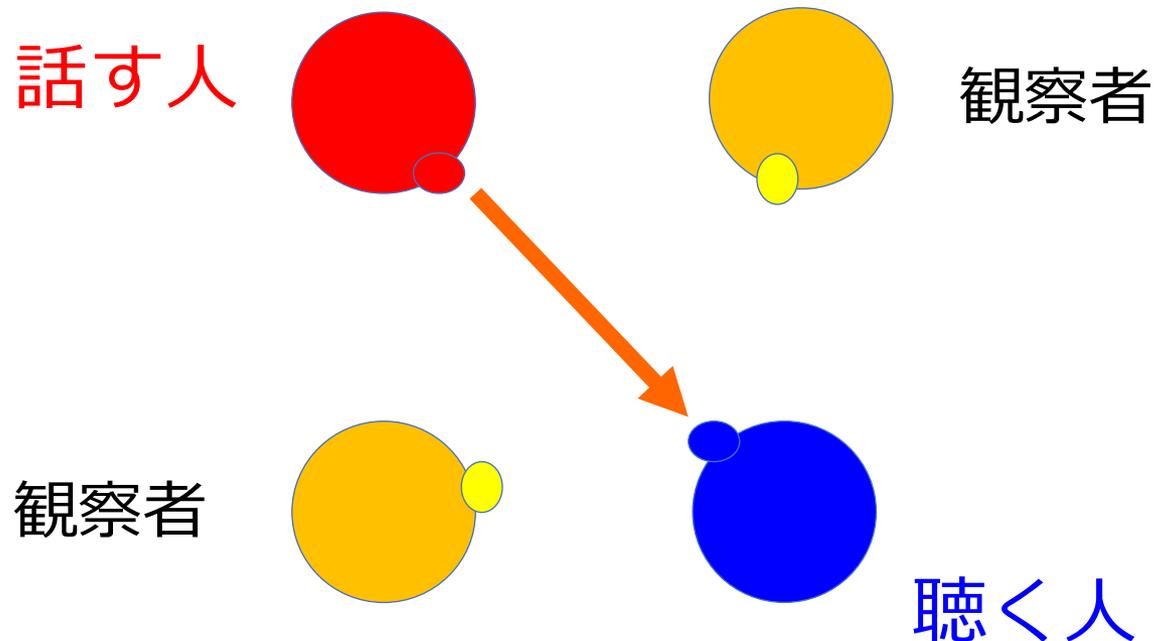
齊藤先生（保健管理センター）資料より

- <聴くスキル> “受け止めて”（関心を持って）かれている!
 - ①姿勢の練習 : からだの角度、距離感、ファッション
 - ②表情の練習 : 柔らかさ、真摯さ、柔軟さ、一貫性
 - ③うなづく練習 : 頻度、タイミング、抑揚
 - ④まなざしの練習 : 合わせ方、角度、目力、周囲を見渡す
 - ⑤くりかえす練習 : 相手の話（の要点）を繰り返してみる
 - ⑥まとめる練習 : 相手の話（の要約）をダイジェストして
みる

実習 3

ワーク：聴くことと話すこと

- 交代で、話す人、対面する人が聴く人、両側の2人が観察者。時計回りに回す。
- 聴く人：
 - ①姿勢、②表情（まなざし）、③うなづき、④反復や質問、を意識



基本的な手順

1. 話す人が、「私の志（やりたいこと）」について自由に話す。
聴く人は①姿勢、②表情、③うなづき、④反復や質問、を意識して聴く。
(観察者が、2分で合図)
2. 聴く人が、聴いた内容を話す人に返す。1分ほど話す人が、返してもらってどんな気持ちでしたか話す。
3. 観察者が、観ていたこと、特に聴く人の様子についてフィードバックする。1分×2人
4. 皆で自由に。(1セッション10分)

まとめ

<聴き上手の秘訣>

対面でもオンラインでも

(ここに自分とは違った物語を生きる人がいる！)

顔を上げ、できるだけ笑顔で、

ウンウンうなずき、

関心を持って、遠慮なく質問を！

次回に向けて

- 宿題：「聴くこと」に留意して生活してみる。
何か違いがあるか観察し、メモ。
- 次回冒頭に話し合います。

第22回 講演会 (会場：東工大蔵前会館くらまえホール)

蔵前立志セミナー

10月19日 (水)
18:15～20:15

川田 篤氏 1997電・電

株式会社 オ口 代表取締役社長

思いは実現する
～創業から現在までのお話～

就職を経験せずに、東工大の友人との創業から23年、東証マザーズ上場、東証一部上場、東証プライム上場と創業経営者として様々な経験をして参りました。まだ道半ばですが、これまでの経営経験で起きた事や感じた事をお話いたします。また、折角の機会ですので皆さんからの質問などにお答えしたいと思います。

起 業

経 営

仲 間



対象者 | 東工大在学生・卒業生・教職員

申込み | 10月12日 (火) までに 下記サイトまたはQRコードより登録

<https://www.kuramae.ne.jp/kuramaerisshi/>

問合せ | 蔵前工業会東京支部事務局

E-Mail: kuramae-tokyo@deluxe.ocn.ne.jp

TEL: 03-3748-4447 | 平日午後のみ

主催：一般社団法人 蔵前工業会東京支部・国立大学法人 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院

共催：一般社団法人 蔵前工業会・国立大学法人 東京工業大学



参加費 | 無料

googleフォーム:イードバックシート記入 授業をふりかえって、気づき・発見、学び・提案 今日中に(出席確認兼ねる)

- 今日はGoogleフォームで。
- <https://docs.google.com/forms/d/13eRhisweIv9uIfPCvml8yihTQ2eWSS-V7aDWkHdd6Zw/edit>
- <注意！>
 - 万一、授業にフル参加してなかったのに書いて提出するのは不正行為。
 - 東工大ルールで当Qの全ての授業の単位が取り消されますので注意して。



22コミュニケーション論Bフィードバックシート
今日の気づき・発見、学びを書いてください

学籍番号
記述式テキスト (短文回答)

氏名
記述式テキスト (短文回答)

気づき・発見、学び 脱落

記述式テキスト (長文回答)

必須